

第18回卒業証書授与式

3月8日（月）に行われました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、簡素化された式でしたが、校長先生の話真剣に聞き、心に刻んでいました。卒業式後は友達と写真を撮り合ったり、在校生や保護者、先生方に見送られたりして、笑顔で相川中を巣立っていきました。



栄光の記録

○英語検定（1月実施）	3級合格	2年	大久保那奈	中村 優那	森川 葵
○漢字検定（2月実施）	準2級合格	2年	宮崎 航希	三浦 愛菜	
	3級合格	2年	杉山 瑤樹	本間 悠仁	
	4級合格	2年	小杉 剛大	本間 健太	

4月の主な予定

6日（火）	新任式	始業式	入学式
7日（水）	部活動会議	P T A本部役員会	
8日（木）	身体計測	知能検査（1年生）	
9日（金）	生徒会オリエンテーション		
12日（月）	P T A合同役員会		
13日（火）	3年生授業4限まで		
14日（水）	～16日（金）	3年生修学旅行（新潟方面）	
20日（火）	部活動会議		
22日（木）	専門委員会		
28日（水）	授業参観	P T A総会	
29日（木）	昭和の日		



相中だより



第11号

TEL 74-2157
mail aikawa-js@sado.ed.jp

佐渡市立相川中学校

生徒数

1年23名 2年35名 3年32名 計90名
令和3年3月16日発行

教育目標

ともに支え ともに生きる
～仲間とともに地域とともに～

春です。さあ、みんなで心一つにがんばりましょう

校長 佐藤 元

<何が必要?>

例年になく大雪で寒い寒い冬でした。この冬越えて、葉が茶色になり、しなびて、いかにも枯れそうで、もうダメかと思っていた生徒玄関のパンジー。今では、緑の葉が徐々に増え次々に見事な花を咲かせています。花に心があるかどうかわかりませんが、まるで「植物として生まれた以上、このままで終わるわけにはいかない。自分なりの花を咲かせたい。」という気持ちがどの花にもあるかのようです。

植物の成長に欠かさないものを大まかに言えば、水、光、空気、ミネラル（土・肥料）。生徒玄関のパンジーには、そのどれもが備わっていたので、立派な花を咲かせたのだと思います。

では人間の成長に必要なものは何か。栄養、睡眠、運動。でもこれだけでは人としての花を咲かせることはできません。さて、みなさんは人として自分の花を咲かせるとしたら、あと何が必要だと思いますか。



<背中で語る>

もうすぐ4月。1、2年生は学年が一つずつあがり、特に2年生は最上級生となり、学校の看板を背負って立つこととなります。1年生は中堅学年となり、最上級生を支えるとともに下級生をリードしなければなりません。日頃の授業態度、掃除の態度、部活動の態度、卒業式の準備・後片付けの態度を見ていると、すでにその心構えが少しずつできている気がします。「おー、やるなー。」と、頼もしく見える時がたくさんあります。やはり、上級生はそうでなければ。**絶対的な存在感**。語らずとも下級生との格の違いが背中だけで示されなければなりません。

「え？まだ、そんな子どもみたいなことやっているの？」

「え？まだ、人が嫌がることをしているの？」

「ちょっぴり幼すぎるんじゃないの？自分のことだけでなく、全体を見て、正しく判断し、行動できなきゃ。」

『相川中の私たちを見てください』と、自信をもって背中で語れる先輩でありたいですね。**絶対的な存在感**で今以上にこの相川中学校をさらに前進させてください。みなさんにはその力があります。大いに期待しています。

春です。さあ、みんなで心一つにがんばりましょう。**がんばるときはいつも今！**

